

Sapeet

269A・100株

10月29日

東証グロース上場

## PKSHA Technology子会社でAI/3Dに強み

Expert AIを活用したAIプロダクト及びAIソリューションを提供する。同社が強みとする技術は、AI及び3Dに関する分野である。2023年9月期の相手先別売上高比率は、親会社のPKSHA Technology<3993>向けが10%超となっている。

公開規模には軽量感があり、赤字上場ではあるものの、PKSHA子会社のAI関連とあって注目を集めそうだ。

### ■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

日程	
仮条件提示	10月10日
ブックビルディング期間	10月11日～10月18日
公開価格決定	10月21日
申込期間	10月22日～10月25日
払込日	10月28日
上場日	10月29日

類似会社4社	
PKSHA<3993>	54.4倍(連)
AI inside<4488>	62.0倍
pluszero<5132>	122.6倍
AVILEN<5591>	46.4倍

(PERは10月8日終値の会社側予想ベース)

## Sapeet

269A・100株

10月29日

東証グロース上場

決算期	売上高	業績推移 (百万円・%)				
		伸び率	経常損益	伸び率	純損益	伸び率
2020/9	112	74.4%	11	748.7%	11	860.8%
2021/9	203	79.9%	▲13	—	▲14	—
2022/9	300	47.7%	▲89	—	▲89	—
2023/9	421	40.3%	▲147	—	▲147	—
2024/9予	624	48.2%	▲64	—	▲65	—
2024/3 2Q	285	—	▲14	—	▲14	—
2024/6 3Q	450	—	▲30	—	▲30	—
予想EPS/配当			単独：－円／－円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算			

## ■業績コメント

2024年9月期の業績は、売上高が2023年9月期比48.2%増の6.2億円、経常損失が0.6億円(2023年9月期は1.4億円の損失)と増収・赤字幅縮小の見通しとなっている。

2023年9月期は、AIソリューションにおける新規案件増加や、AIプロダクトにおけるメインプロダクトである「シセイカルテ」のアカウント数の増加等により対前年比で40.3%の増収となった。一方、事業拡大のための先行投資としてマーケティングや人材獲得等への投資を行い、また研究開発費の計上を開始したことにより、販売費及び一般管理費が対前年比で98.9%増となり、営業利益以下の各段階で赤字となった。

2024年9月期は、AIソリューションにおける既存プロジェクト・コミュニケーションアルゴリズムを中心とした新規プロジェクト獲得や、AIプロダクトにおけるメインプロダクトである「シセイカルテ」「マルチカルテ」のアカウント数の増加等により、第3四半期累計期間において売上高は4.5億円、通期計画に対する進捗率は72.2%となった。AIソリューションにおいては生成AI技術を用いたコミュニケーションアルゴリズムの提案を、AIプロダクトにおいては「シセイカルテ」だけでなく「マルチカルテ」も合わせて積極的な拡販を行っており、両プロダクトの導入が期待できるフィットネス・パーソナルトレーニングといった業界に向けた積極的な営業活動を行った。

# Sapeet

269A・100株

10月29日

東証グロース上場

## 基本概要

所在地	東京都港区芝五丁目13番18号 いちご三田ビル8階		
代表者名 (生年月日)	代表取締役社長 築山 英治 (平成3年5月28日生)		
設立	平成28年3月9日		
資本金	2億3,285万円 (令和6年9月24日現在)		
従業員数	44人 (令和6年8月31日現在)		
発行済株式数 (上場時)	1,528,700株 (予定)		
公開株式数	公 募	140,000 株	売 出 183,000 株 (オーバーアロットメントによる売出48,400株)
想定公開規模	5.0億円～5.8億円 (O A含む)		
事業内容	Expert AIを活用したAIプロダクト及びAIソリューションの提供		

## 売上高構成比率 (2023/9期 実績)

品目	金額		比率	
Expert AI事業	421	百万円	100.0	%
合 計	421	百万円	100.0	%

## 幹事証券団 (予定)

	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	SMBC日興証券(株)	未定	未定
幹事証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	未定	未定
幹事証券	岩井コスモ証券(株)	未定	未定
幹事証券	(株)SBI証券	未定	未定
幹事証券	岡三証券(株)	未定	未定
幹事証券	楽天証券(株)	未定	未定
幹事証券	あかつき証券(株)	未定	未定
幹事証券	松井証券(株)	未定	未定
幹事証券	マネックス証券(株)	未定	未定
幹事証券	水戸証券(株)	未定	未定

## その他情報

手取金の使途	更なる事業拡大を図るための設備投資及び今後の財務戦略の柔軟性を確保するための借入金返済に充当する予定	
関係会社	(株)PKSHA Technology (親会社) AI Research & Solution事業、AI SaaS事業	
VC売却可能分 (推定)	- 社 - 株 (売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三 者割当	年月日	2024年4月30日
	割当先	日本テレビホールディングス(株)、 三菱UFJキャピタル9号投資事業有限責任組合、 松島陽介、山元雄太
	発行価格	1,620円 ※株式分割を考慮済み

## Sapeet

269A・100株

10月29日

東証グロース上場

### 大株主上位10者とロックアップ

株主名	持株比率	ロックアップ
(株) PKSHA Technology	49.49%	180日間
築山英治（社長）	21.27%	180日間
日本テレビホールディングス（株）	14.40%	継続保有
コタエル信託（株）	7.41%	継続保有
村上大昌	2.22%	180日間
三菱UFJキャピタル9号投資事業有限責任組合	2.05%	
松島陽介	1.03%	継続保有
山元雄太	1.03%	継続保有
吉山恭平	0.74%	180日間
尾形 友里恵(戸籍名:広部 友里恵)	0.32%	180日間

## ■ 銘柄紹介

同社は、現代表取締役社長である築山英治が、東京大学大学院在学中に自身の研究テーマをもとにした3D技術を活用したバーチャルフィッティングサービスの事業化のため設立された会社である。バーチャルフィッティングとは、衣服の3Dデータを用いて、ユーザーの体型の3Dアバターによりオンライン上で疑似的に衣服の試着ができる技術をいう。

同社が強みとする技術は、AI及び3Dに関する分野である。AIに関する技術分野としては、主に画像認識、自然言語処理、機械学習／深層学習を中心としている。また直近では、LLMや生成AIの活用を進めている。同社においてはこれらの技術を組み合わせ、さらに専門家との協同により付加価値の高い専門的な技術・ノウハウ等のナレッジを蓄積したデータを様々な形で提供できるアルゴリズムをもとにした「Expert AI」を中核として、顧客企業のニーズに合わせたプロダクト開発・プロダクト開発支援・コンサルティング等を行うAIソリューション、自社で開発したプロダクトを主にSaaS型で顧客企業に提供するAIプロダクトの提供を行っている。これらを総称してExpert AI事業と称している。

## Sapeet

269A・100株

10月29日

東証グロース上場

Expert AIは、業務効率化を主な目的とするAIが「ノンコア業務(例えば、直接的に利益を生み出さない業務)を代替し業務効率化を図る」ことに対し、「AIで各領域の専門家ナレッジを再現・サポートし、コア業務(例えば、利益の創出に直結する業務)の価値をさらに増幅・拡張する」ものと定義されている。これまで同社はウェルネス領域の専門家(理学療法士、整形外科医、柔道整復師等)、セールス領域の専門家(コンサルタント等)等との協同によるExpert AIによりサービス提供を行っている。AIソリューション及びAIプロダクトのいずれも、それぞれ単体でサービス提供が可能となっている。

AIソリューションでは、同社の保有するAIや3D等の技術をもとにしたアルゴリズムモジュールを、顧客ごとの要件に合わせて組み合わせ、これら技術の活用ニーズがある業種業界向けのサービス提供(主にAI身体分析アルゴリズム)や、LLMを用いた生成AIモジュールを集客や営業・接客の場面で活用できるようにするサービス提供(主にコミュニケーションアルゴリズム)を行っている。提案/課題整理から保守運用/ライセンス提供まで、一貫通でのAIソリューションの提供を可能としていることから、短期・中期におけるサービス提供に係る収益(提案/課題整理～実装)だけでなく、保守運用やライセンス収入といった長期間に渡る継続的な売上獲得も可能となっている。これまでの実績としては、(1)体型サイズ推定技術の提供、(2)寝具購買促進、(3)インタラクティブミラーを活用した店舗接客支援コンテンツの提供、(4)メールメッセージの自動生成、(5)AIロールプレイング、(6)孤独・孤立相談支援、などがある。

AIプロダクトは、「カルティ」のブランドで主にSaaSによりサービスを提供している。ひとを科学し、ノウハウを詰め込んだExpert AIにより接客・商談現場における「バラつき」を解消し、顧客とのコミュニケーションのAI・DX化を実現するクラウドサービス(カルティクラウド)である。現在リリースされている主なサービスとしては、「シセイカルテ」「マルチカルテ」「カルティチャット」「カルティセールス」であり、単一のサービスとしての利用のみならず、複数のプロダクトを組み合わせた提案やサービス提供も行っている。中長期的には、ウェルネス業界の店舗DXを一貫通でサポートできるようなオールインワンSaaSとしてのポジションを確立すべく、各サービスの機能拡充や相互利用できるような開発を進めている。

Sapeet

269A・100株

10月29日

東証グロース上場

## 免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

### ■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp